

人文科学総合研究科 言語・文学専攻の人材育成に関する目的と3つのポリシー 【修士・博士（文学）】

研究科の人材育成に関する目的（甲南女子大学大学院学則 第5条）

人文科学総合研究科は、言語学・文学、心理学・教育学、社会学・人間環境学を基礎に、相互に連携を図り、それぞれの特定領域において優秀かつ学際性を備えた研究者の養成、高度の専門職業人及び高度の教養人の養成を目的とする。

専攻の人材育成に関する目的（甲南女子大学大学院学則 第5条第2項）

主として日本・イギリス・アメリカの言語・文学・文化に関する研究並びにそれに関連する教育科目から教育課程を構成し、各分野の専門性を尊重するとともに分野間の相互連携にも留意しつつ幅広い柔軟な視点から教授・研究を行う。

ディプロマ・ポリシー

日本語学、日本文学、英米語学、英米文学、及びメディア文化学などの基盤的意識を習得し、文化研究のさらなる可能性を追求できる高い専門的研究能力及び人類文化とその多様性の尊重、平和共存の理念を共有・実現できる高い教養を習得する。
また中学校と高等学校の専修免許状を取得し、深い学問的知識、教育実践力ならびに人間的能力を習得する。

カリキュラム・ポリシー

日本語学、日本文学、英米語学、英米文学、及びメディア文化学の各領域の基盤的知識を学び、それらの学際的關係に留意しながら、人類文化とその多様性の尊重を共有しつつ、文化研究のさらなる可能性を追求できる教育課程を構成する。
また中学校と高等学校の専修免許状を取得し、学問の素養と実践力を兼ね備えた優れた教員を養成するため、人間の陶冶をも視野に入れた教育課程を構成する。

アドミッション・ポリシー

日本語学、日本文学、英米語学、英米文学、及びメディア文化学に強い関心を有し、これらの領域に関する基本的知見を習得している人、各領域の研究を遂行しつつ、それらの学際的關係に留意しながら、人類文化とその多様性の尊重を基盤に文化研究のさらなる可能性を追求できる人を求めます。また中学校と高等学校の専修免許状を取得し、学問の素養と実践力を兼ね備えた優れた教員を目指す人を求めます。